

労働時間短縮の課題



【基調報告】：鷺谷 徹 氏

(中央大学 名誉教授)

鷺谷徹 (わたしたに てつ) 氏 【略歴】

1995年 - 2019年 中央大学経済学部 教授

【著書】

『労働の論点』(共編者) 旬報社 2016年

『変化の中の国民生活と社会政策の課題』(編者) 中央大学出版部 2015年

・日時：4月20日(日)

午後1時30分～4時30分

・場所：オンライン(ZOOM) 及び
労政会館 視聴覚室

静岡市葵区黒金町5-1

TEL 054-221-6280

(静岡駅北口から西へ徒歩8分)

・会費：無料

(ZOOM参加の方は4月17日までに
下記メールに連絡ください)

E-mail: roudouadv@cy.tcn.ne.jp

主催：静岡県労働研究所

1日7時間労働の実現へ

過労死・過労自殺(自死)・過労性疾病をなくし健康で人間らしく生き、働くためには、国際労働基準の視点で見ると日本では、

①1日8時間労働制(実働7時間)の確立、そのための労働時間法制改正による法的規制

②労働安全衛生体制の職場での確立と実効性

③労働組合を強く大きくし、労働者代表制の実質機能による労使対等な労使関係

④労働者保護行政の民主的強化と推進体制の拡充

が求められます。それらの問題の課題について取り上げます。

これからの企画

◆第197回定例研究会

日時：5月15日(木)午後6:30～

場所：国労会館会議室&ZOOM

題名：「転換期の労働政治」

安 周永 氏

(龍谷大学政策学部 教授)

●【パネリスト】

①「時短10分を勝ち取る」(JMITU)

②「教員の働き方改革」(全教静岡)

●コーディネータ：中澤 秀一 氏

(静岡県立大学短期大学部 准教授)

※連絡先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町55番地 静岡交通ビル3階(静岡県評内)

静岡県労働研究所

TEL 054-287-1293

FAX 054-286-7973

E-mail: roudouadv@wave.wbs.ne.jp

HP <http://shizuokarouken.sakura.ne.jp/index.html>